

報道関係各位

2021年1月5日

## 札幌バルナバフーズ株式会社がKURADASHIに出品 賞味期限切迫商品などを販売することでフードロスを削減

社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」を運営する株式会社クラダシ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：関藤竜也）は、札幌バルナバフーズ株式会社が「KURADASHI」に出品開始したことをお知らせいたします。同社は、賞味期限切迫商品などを「KURADASHI」に出品することで、フードロスを削減します。

“もったいない”を価値へ



クラダシは「もったいないを価値へ」をモットーに、賞味期限の切迫や季節商品、パッケージの汚れやキズ、自然災害による被害などの要因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」で販売することでフードロスの削減に取り組んでいます。

今回、ハム・ソーセージやお弁当、水産加工品の製造および販売を行う札幌バルナバフーズ株式会社が「KURADASHI」に出品を開始いたしました。賞味期限切迫商品などを出品することで、フードロスを削減します。

札幌バルナバフーズ株式会社の商品

<https://www.kuradashi.jp/products/detail/51697>

新型コロナウイルスの影響で、飲食店の営業時間が短くなり、飲食店向けの商品を手がける食品メーカーが在庫過多や賞味期限切迫などの課題を抱えています。前述のような商品を「KURADASHI」で販売することで、食品メーカーは、廃棄コストを減らすことができ、サステナビリティの観点からブランドイメージの向上につながります。

▼KURADASHI へ商品を出品したい方はこちら

<https://www.kuradashi.jp/sell>

2020年10月26日に行なわれた所信表明演説で、菅首相が「2050年カーボンニュートラル\*」を宣言し、環境投資のために2兆円の基金を創設すると表明しました。クラダシは今後も食品ロスを中心に、様々なロスを削減することで、温室効果ガスの排出量を減らすことに貢献してまいります。

\*カーボンニュートラル：温室効果ガス排出量を実質ゼロとする目標

【本件に関するお問い合わせ】  
広報担当：小山 pr@kuradashi.jp

## ■社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」について

KURADASHI (<https://www.kuradashi.jp/>) は、フードロス削減への賛同メーカーより協賛価格で提供を受けた商品を最大97%OFFで消費者（会員）へ販売し、売り上げの一部を社会貢献活動団体へと寄付する日本初・最大級の社会貢献型フードシェアリングプラットフォームです。環境保護や動物保護の団体、新たに設立したKURADASHI基金など、全19団体を支援しています。

### 【2020年9月現在の主な累計実績】

- ・ 食品ロス削減数：9,232トン
- ・ 経済効果：28億6,192万円
- ・ CO<sub>2</sub>削減数：23.63t-CO<sub>2</sub>
- ・ 寄付総額：46,253,620円

### 【受賞歴】

- ・ 2017年：「ソーシャルプロダクツ・アワード2017」優秀賞
- ・ 2018年：東京都環境局「チームもったいない」の「Saving Food」部門代表に抜擢
- ・ 2018年：環境省主催「第6回グッドライフアワード」環境大臣賞
- ・ 2019年：品川区「社会貢献製品支援事業」選定・認定
- ・ 2020年：第7回「食品産業もったいない大賞」審査委員会委員長賞
- ・ 2020年：「環境白書」「消費者白書」に掲載
- ・ 2020年：第3回「日本サービス大賞」農林水産大臣賞
- ・ 2020年：令和2年度「気候変動アクション環境大臣表彰」
- ・ 2020年：第21回「グリーン購入大賞」農林水産大臣賞
- ・ 2020年：第55回「社会貢献者表彰」



## ■会社概要

社名：株式会社クラダシ

代表者氏名：関藤竜也

設立：2014年7月

本社所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

事業内容：社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」の運営

URL：<https://www.kuradashi-mottainai.com/>

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当：小山 pr@kuradashi.jp